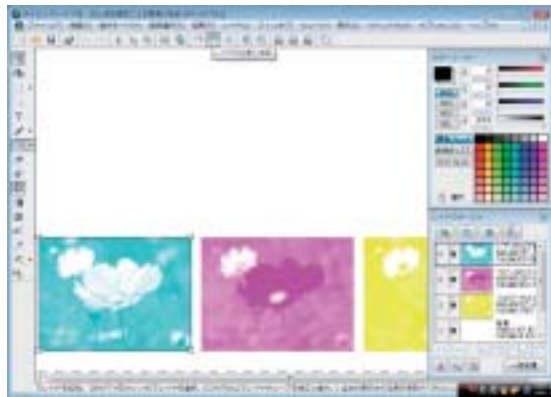


減法混色による画像の統合

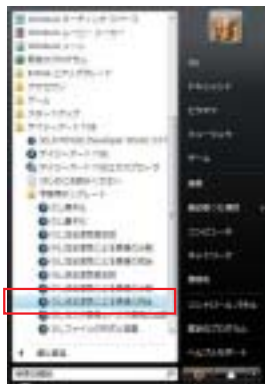
減法混色の概念に基づき写真をCMYに分解して色情報の変化をみることができます。

ここではRGBと同様に分解されたCMYの3枚の画像を1枚の写真へ戻す工程になります。戻す際に、CMYから1色だけ色を抜いたり、写真の一番明るい部分から暗い部分の違い、さらに画像を少し移動するとどのように表示されるのか?など色を使った画像の仕組みを学習することができます。



テンプレートの起動方法

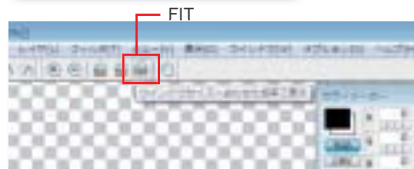
- 1 Windowsのタスクバーにある「スタート」ボタンをクリックします。
- 2 「スタート」メニューの「プログラム」「デイジーアート7SE」「学習用テンプレート」から「減法混色による画像の統合」を選択します。
- 3 「減法混色による画像の統合」を選択すると学習用テンプレートが起動します。



- ④ テンプレートが起動したら「最大化」をクリックし、画面を最大化します。



- ⑤ ツールバーの「FIT」をクリックし、テンプレートをキャンバスに合わせます。



操作手順

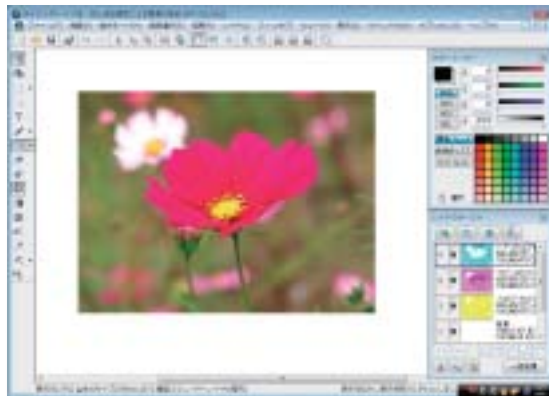
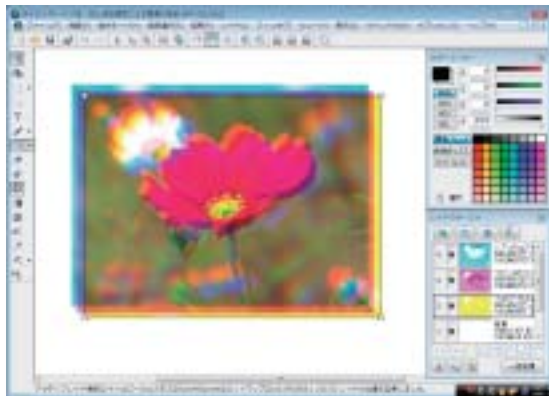
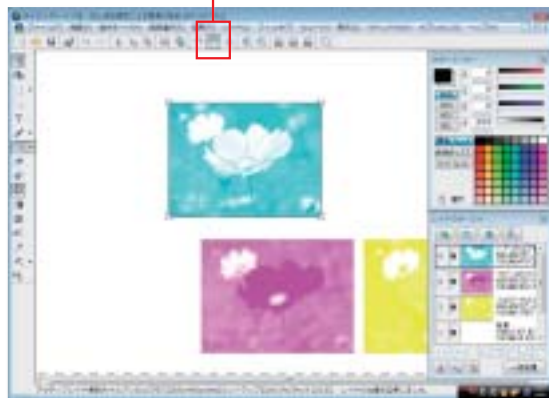
- ① ツールバーから「レイヤの位置と倍率」をクリックしシアンのコモスのレイヤを選択します。
- ② シアンのコモスのレイヤを、キャンバスの中心へドラッグして移動します。
- ③ 同様にマゼンタ・イエローのコモスのレイヤも画面の中心へドラッグして移動します。

- ④ 3色のレイヤをそれぞれ重ね合わせると、1枚の写真ができます。

レイヤマネージャから3色のコモスのレイヤを「ctrl+クリック」ですべて選択します。そして「レイヤの整列」をクリックし、写真を整列させます。

一番最初に選択したレイヤを基準にして整列を行うので配置する場所に注意します。

レイヤの位置と倍率



- 5 [ctrl+クリック]で3枚のコスモスのレイヤを選択し「グループ化」を選択します。
これで3枚のコスモスのレイヤが1枚にグループ化されました。



応用編

整列させたレイヤを少しずつ移動してみると、どのような変化が起こるか確認できます。減法混色概念図の円とは違う効果を見ることができます。

- 1 ツールバーから「レイヤの位置と倍率」をクリックし、レイヤマネージャのシアンのコスモスのレイヤを選択します。このとき選択したレイヤが青い枠で囲われているので確認します。
- 2 キャンバス上のレイヤの四隅に「